

公益財団法人 現代人形劇センターは 2024 年度（令和 6 年度）事業を下記のように計画いたします。

1・出版・刊行事業

2・伝統人形劇の研修及び研究講座の開催とその援助

A. 乙女文楽研究講座を開催し、成果の発表に助成します。

講座内容 人形操演：桐竹勘十郎

3・伝統人形劇の人形修理と製作

4・国内・海外人形劇の調査

5・関係団体との事業提携と後援

A. NPO 法人いいだ人形劇センターに理事を派遣し、運営に協力します。

6・センター資料の整備

7・各種人形劇活動への参加と協力

A. 各種団体の行う人形劇、児童劇、地域文化活動などの事業への提携、後援、協賛を行います。

8・現代人形劇研究事業

9・企画制作事業

<乙女文楽>

A. 第 14 回乙女文楽公演を、川崎市内で主催します。

2025 年 2 月 3 日、4 日 川崎市国際交流センター（日時・会場は予定）

「奥州安達原」袖萩祭文の段ほか

B. 第 2 回 横須賀女流義太夫演奏会（娘義太夫・乙女文楽）にて上演

2024 年 6 月 30 日 横須賀芸術劇場 小ホール

「壺坂靈験記」澤市住家の段～山の段

「本朝廿四孝」奥庭狐火の段

主催：鶴澤津賀花

C. 国立劇場おきなわでの公演を行います。

2024 年 10 月 20 日 国立劇場おきなわ大劇場（沖縄県那覇市）

祈り・歌・語り「韓国の梵唄と日本の語り」にて上演

「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段

主催：国立劇場おきなわ

D. 川崎市内での普及公演を、市内の区との共同で開催します。(予定)。
2024年6～12月 3箇所予定

E. 次の公演、講座を行います。

①日仏婦人の会・乙女文楽講座

6月7日 ひとみ座

主催：日仏婦人の会

G. 乙女文楽ワークショップをろう者向に主催します。(3年度目)

6月～8月 首都圏のろう学校 3校

一般公募ワークショップ(ろうの表現者向) 2回

講師は、乙女文楽とデフ・パペットシアター・ひとみが共同で行います。

H. 乙女文楽、各座合同研修講座を主催します。

通年。合計4回

参加劇団：ひとみ座乙女文楽、

神奈川県下の乙女文楽グループ

I. 大人向けワークショップを開催します。

2025年1～2月 合計5回予定 ひとみ座スタジオ

J. 地域交流事業

- ・地元、井田神社での奉納公演(10月)
- ・川崎市内の公立施設での地域交流公演(9月～3月)(主催)
- ・川崎市内の小学校での交流ワークショップ(5～7月)を各校と連携して開催。
- ・他、事業所所在地である川崎市を中心に、
地域交流公演とワークショップを積極的に行います。

K. 第17回ひとみ座乙女文楽教室を主催します。全8回(7～9月)

2024年9月8日 発表会

L. ひとみ座乙女文楽教室修了生の会による上演を、

県下の公立施設や民間団体と連携して行います。(通年、4回予定)

M. .ろう者を演者／観客とした乙女文楽公演の手法および技術開発に取り組みます。

文化庁委託事業(令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業)

N. その他公立会館主催公演、各種団体からの委託公演を行います。

<いいだ人形劇フェスタ2024への協力と参加>

A. ワークショップの企画と運営をします。

<各種人形劇の企画・制作>

A. 人形劇団ひとみ座ほか、各種人形劇の上演の企画・制作を行います。

<展覧会・催事>

A. 各地で「日本のからくり人形展」等、催事の企画・制作を行います。

<伝統人形芝居の人材育成>

A. 島根県益田市の「益田糸あやつり人形保持者会」の人材育成プログラム立案、実施を受託します。

内容 人形操演講座、および義太夫節講座

10・海外交流事業

A. ラオスの現代人形劇団とデフ・パペットシアター・ひとみの国際共同制作を主催します。

2024年12月 日本にて共同制作と発表公演

参加劇団：ラオス・劇団カオニャオ

日本・デフ・パペットシアターひとみ他

演出：白神ももこ（モモンガ・コンプレックス主宰）

ラタナコーン・インシエンマイ（劇団カオニャオ）

B. 乙女文楽・台湾公演を実施します。

2024年5月14～20日

公演日：5月17日、18日、19日（計3回公演）

会場：衛武宮国家芸術文化センター Play House（高雄市）

演目：「二人三番叟」／「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段／
「増補大江山酒呑童子」戻り橋の段

主催：衛武宮国家芸術文化センター

11・デフ・パペットシアター・ひとみの活動

<公演>

A. 「河の童」を全国15か所で公演します。

①文化庁ユニバーサル公演事業助成で4か所公演します。（事前ワークショップ付き）

②関東地域7か所で公演します（一般公演）。

（小金井みんなで作る人形劇まつり実行委員会他が主催）

③関東の高校4校で公演します。

- B. 「一寸法師とお楽しみ交流会」を1か所で公演します。
①なにわ人形芝居フェスティバルに参加します。
2024年4月7日 一心寺南会所（大阪市） 2回公演

- C. 「稲むらの火」を全国6か所で公演します。
①令和6年度舞台芸術等総合支援事業－学校巡回公演－で
兵庫県と四国地域3か所で公演します。
②東急子ども応援プログラム助成で2か所公演します。
③実行委員会で1か所公演します。

- D. 「はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール♪」を6か所で公演します。
①令和6年度舞台芸術等総合支援事業－学校巡回公演－で
九州地域6か所で公演します。（事前ワークショップ付き）

<ワークショップ>

- A. 2024年度文化庁文化芸術による子ども育成総合事業－芸術家の派遣事業－
ろう学校1校で行います。

- ① 都立葛飾ろう学校（東京都）講師：榎本トオル

- B. この他、全国4か所で行います。

（ワークショップ内容）

（以下の4プログラムからの選択制です。）

- ① 「手話の表現力ワークショップ」

（「のはらうた」と「雨ニモマケズ」の詩を、手話と人形、身体で表現）

講師：デフ・パペットシアター・ひとみメンバー

- ② 「人形で遊ぼう・手話で遊ぼう」

講師：デフ・パペットシアター・ひとみメンバー

- ③ 「音おとオト…OTO～手づくり音創り～」

講師：やなせけいこ 他1名

- ④ 榎本トオルワークショップ

（身体や手・ものを使い視覚的な表現をする）

- C. ろう高齢者ワークショップ

文化庁委託事業（令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業）

ろう高齢者施設5か所で行います。

ろう高齢者のみなさんの表現活動への参加の機会をつくり、表現芸術の可能性をと
もに探ります。

外部専門家とともに、ろう高齢者のための施設を中心に、調査活動を行います。

内容：

ろう高齢者の施設を訪問し、デフパペットの人形や小作品を観てもらおう。
また、子どもの頃のお話（遊びや学校、仕事の事など）をしてもらい、その絵をかいてもらう等のワークショップを行います。
それらをもとに、小作品を創り、発表します。
(ろう高齢者のみなさんとデフパペットのメンバーと一緒に創ります)

D. デフ・パペットシアター・ひとみ表現講座

対象：一般（ろう者・聴者問わず）

講師：デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーを中心に、外部にも依頼予定

デフ・パペットシアター・ひとみの活動や表現方法、舞台上で表現することに興味を持つ一般の人たちを募集し、人形（仮面を含む）や手・身体表現・呼吸・音の表現の講座を行います。最終日には小作品を発表することを目指します。

E. デフ・アートラボ(ろう者の表現を考える In 川崎)

ろうの表現者をゲストに招き、複数回にわたり開催し、多角的な視点でろう者の表現を捉え直す企画です。講師は人形劇に限らず広く表現に携わる人としてします。
2023年度に第1回開催。モデレーター：大杉豊（筑波技術大学 教授）

F. トット基金「育成×手話×芸術」プロジェクト参加

(社福) トット基金の主催による身体表現ワークショップ（講師：小野寺修二）に榎本トオルが参加。2024年度は3月中のおよそ5~10日間を予定。

2025年度のデフリンピック東京大会関連事業へと続いてゆくもの。

G. 川崎市情報文化センターまつり参加。

2024年5月26日 榎本トオルによるパフォーマンス（2ステージ）

<その他>

A. デフ・パペットシアター・ひとみニュースを発行します。

(年4回、Web、メール配信。)

12. グッズ販売事業

A. 公演でグッズ販売を行います

13. 建物賃貸事業

A 所有する建物の建て替えを行います

(解体 2024年4月予定、新築 2025年8月完成予定)

14. その他、定款に定められた事業の推進